

鶴見区子ども会育成連合協議会 人権問題研修会アンケート 集計結果

平成24年2月4日(土)午後7時～9時

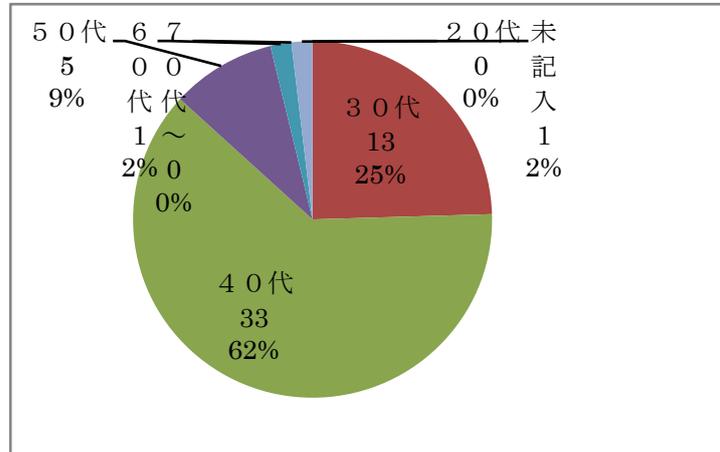
鶴見区役所 4階 会議室

参加者:76人 回収枚数:53枚

【参加者属性】

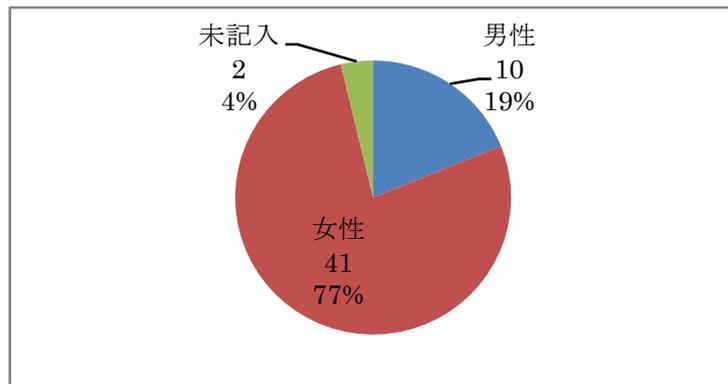
(1)年代

年代	人数
20代	0
30代	13
40代	33
50代	5
60代	1
70代～	0
未記入	1



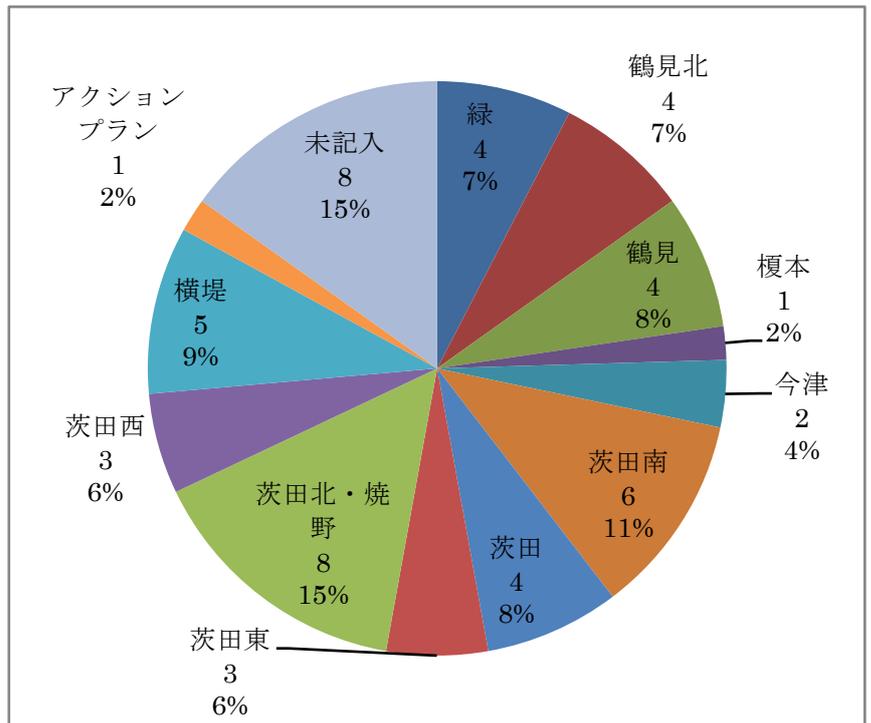
(2)性別

性別	人数
男性	10
女性	41
未記入	2



地域

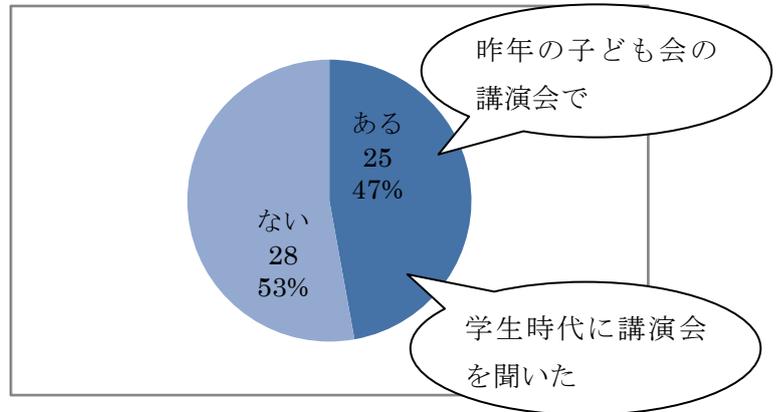
地域名	人数
緑	4
鶴見北	4
鶴見	4
榎本	1
今津	2
茨田南	6
茨田	4
茨田東	3
茨田北・焼野	8
茨田西	3
横堤	5
アクションプラン	1
未記入	8



【児童虐待について】

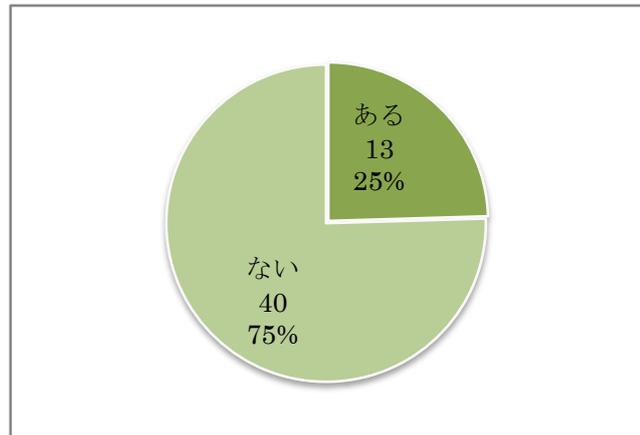
(1) 今までに児童虐待についての講演会等に参加したことがありますか？

ある	25
ない	28



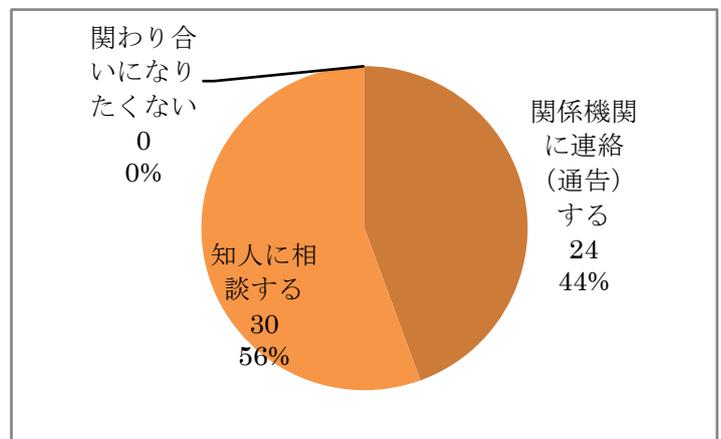
(2) 今までに身近なところで児童虐待を見たり、聞いたりしたことがありますか？

ある	13
ない	40



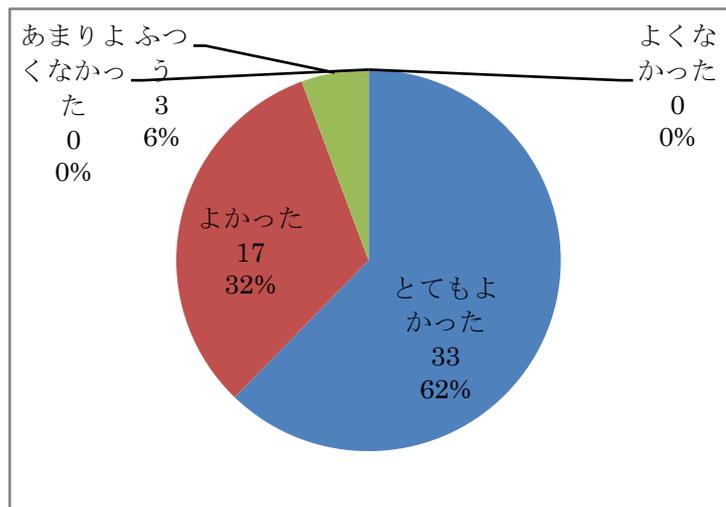
(3) 児童虐待が疑われるようなことを見聞きしたらどうしますか？（複数回答あり）

関係機関に連絡(通告)する	24
知人に相談する	30
関わり合いになりたくない	0



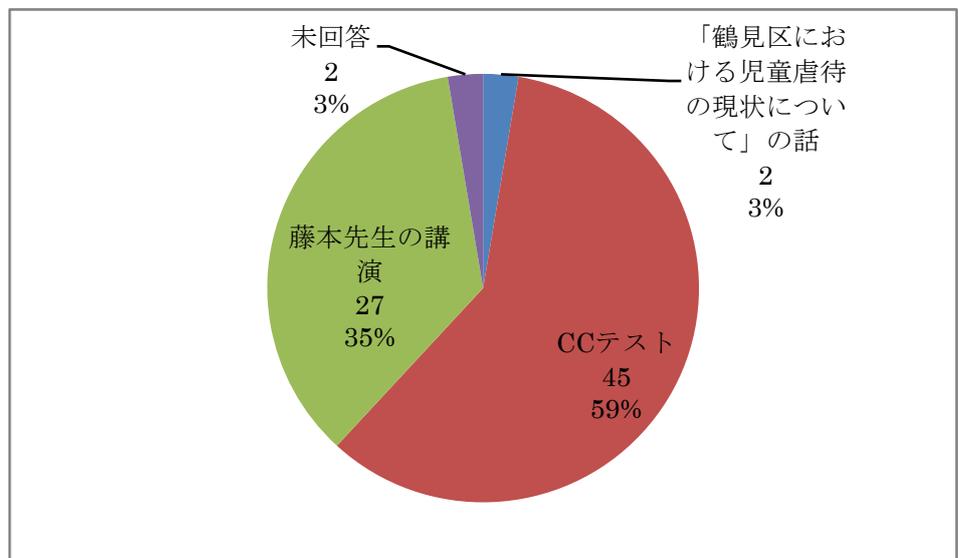
【今回の内容について】

とてもよかった	33
よかった	17
ふつう	3
あまりよくなかった	0
よくなかった	0



具体的に何がよかったですか？(複数回答あり)

「鶴見区における児童虐待の現状について」の話	2
CCテスト	45
藤本先生の講演	27
未回答	2



今回の勉強会の感想(自由記述)

- ・グループで話す場があり、よかったと思います。
- ・お互いに意見を交換することで、自分が正しいと思っていたことを考えなおす必要があると思った。
- ・CCテストは初めてでしたが、グループで意見を出し合い、とても楽しく、また勉強になりました。自分が児童虐待について知識が低かったと思い、また、改めて気にかけるきっかけとなりました。小学校PTA活動でも取り入れてはと思いました。
- ・グループで今回のテーマを話し合えたのがよかった。
- ・いろいろな意見、考えがあり、自分にとってもよい機会だった。

- ・参加型でわかりやすかった。
- ・グループワークが良かった。いろんな意見を聞けて、また話せて楽しかったです。
- ・児童虐待という難しい内容を「CCテスト」というやり方でとてもわかりやすく、楽しく学べました。去年よりも勉強になりました。
- ・CCテストは初め難しそうだなあと思いましたが、やってみると意見を皆で出し合い、楽しめました。
- ・一方的な講演でなく、ワークショップ形式でわかりやすく様々な人の意見が聞けてよかったです。
- ・話を聞くだけでなく、CCテストでグループで話し合うなど、今まで体験したことのない研修会でした。みんな自分の意見を出し合い、盛り上がったと思います。
- ・堅苦しい話だけでなく、自分たちも話し合いに参加し、意見を言い合えたことが良かったし、得るものもありました。
- ・CCテストで意見交換ができてよかったです。
- ・いろいろな言葉の意味など、虐待についてわかり、CCテストで皆で話し合う場はなかなかなく、なお理解できました。
- ・児童虐待のことを理解しているつもりでしたが、あまりよく理解していなかったもので、もっと勉強して、児童虐待が少しでも減ればよいと思います。
- ・途中からの参加で初めのお話は聞けませんでしたでしたが、自分の認識と実際とは思い違いもあり、改めて虐待に対する認識が変わってきました。わが子や周りの子どもたちとの関係も見直すことができました。
- ・虐待について、自分の知らないことをいろいろ知れてよかったです。
- ・少しは自分の為になったように思います。勘違いしている内容もあり、正しく理解できました。
- ・大変勉強になりました。
- ・自分の思っているのと逆のケースが多いことにびっくりしました。
- ・知らなかったこともあり、とても勉強になりました。
- ・知らないこともあって、勉強になりました。
- ・勉強になりました。
- ・今の現況の虐待は増加しつつ、減少するのは難しいと思う。とても今の時代の虐待がよく理解できました。
- ・勉強になりました。
- ・退屈しない研修の運び方でよかった。及び虐待には関心はあるが、知らないこともまだまだ多く、誤った理解をしていることにも気付くことができ、勉強になりました。
- ・虐待について、今までの認識・知識が少し違うことがわかりました。CCテストによって、虐待についてもいろんな考え方、感じ方があることもよくわかりました。
- ・このような場に出てこられない家庭で虐待が行われていることがあると思う。
- ・初めて虐待についての講演を聞きました。とても役に立つお話でした。
- ・難しい言葉がたくさんあって、正直意味がわからないことも多々あり、初めてわかったことも多々。すごくわかりやすい説明で、テストは久しぶりに頭を使ったようです。
- ・ワークショップ型での勉強会は、意見が出にくいかと思いましたが、活発な話し合いとなり、とても為になりました。
- ・心が痛いです。
- ・虐待の定義みたいなものが理解できました。身近にいつ起こるか、発見するかというぐらい深刻な問題

であると感じました。自己においては、親子共々、話せる人、信頼できる人の存在が手助けになると思いますので、ネットワークを大切にしていきたいと思います。

- ・よかった。
- ・とても良かったです。
- ・重い内容の話なのに、皆さんと話しながら、楽しくいろいろな意見が聞けて良かったです。
- ・知らないことを知ることができてよかったと思う。

3. 児童虐待について考えていること(自由記述)

- ・なくなってほしいです。
- ・絶対になくなってほしい。
- ・地域がもっと協力して子どもたち、また、親ももっとコミュニケーションをとっていければと思いました。
- ・子どもたちの立場で守るということを改めて理解できました。いく時に悩む、また、不安のある方へも支援が大事。傷が深くないように、早期対応や予防策への力を注いでほしいし、地域でできることを少しずつ取り組みたい。
- ・虐待家庭への強制立ち入りの実行力をもっと上げるべき。
- ・決して虐待はしてはいけないこと。する側・される側、どちらも心や体に傷を残してしまう。まわりの大人たちが子どもたちを守らないといけないと思いました。
- ・虐待防止は近所づきあいがとても大事。本当にあいさつなどからの声かけだけで違うと思います。
- ・身近にあれば、知らないふりをせず、救ってあげたいと思いました。
- ・一人で多くの親と子どもを早く救えたら・・・と思います。
- ・今日の研修で、虐待の早期発見・対応が大切だとわかりました。
- ・今まで回りにそういう話を聞くことも、目の当たりにしたこともなかったので、あまり気にしていませんでした。
- ・相談できる知人・友人・家族が必要で、地域のコミュニケーションにもつながると思いました。
- ・マンションに住んでいますが、通報とかがってやりにくいです。
昔はよく親に「出て行けー」とか言われましたが、今やるときっと「虐待」って言われると思います。
- ・しつけについて考えさせられました。
- ・他人事と思わず、見聞きした場合には、通報等協力していきたいと思います。
- ・他人事ではないと思い、子どもに対する対応を考えさせられました。
- ・例えば、身近で虐待かな？と思うことに遭遇しても、程度だったり、考え方の違いとかで、通報まで至るのかどうか迷うことが出てくると思います。社会がまわりに対して、希薄になっているのも一因かと。
- ・ニュースなどで見ていただけでしたが、保護者の関わりが大切だと思いました。
- ・子育てをしていると、虐待しようとは思わないけれども、正直、叩いたりはあるので、堺目が難しいと思う。親のイライラが自分でどこまで止められるかで、虐待へいくかいかないか分かれていくと思います。どの親でもあり得ることだと思う。
- ・他人事ではなく、もしかしたら自分も・・・と思うこともあるので、常に気を付けていきたいと思います。
- ・困難な問題。なくなればいい問題だと思います。
- ・とても難しい問題かなと思います。親は手探りの子育て。子は親についていく・・・。
- ・少しでも少なくなっていきたい！